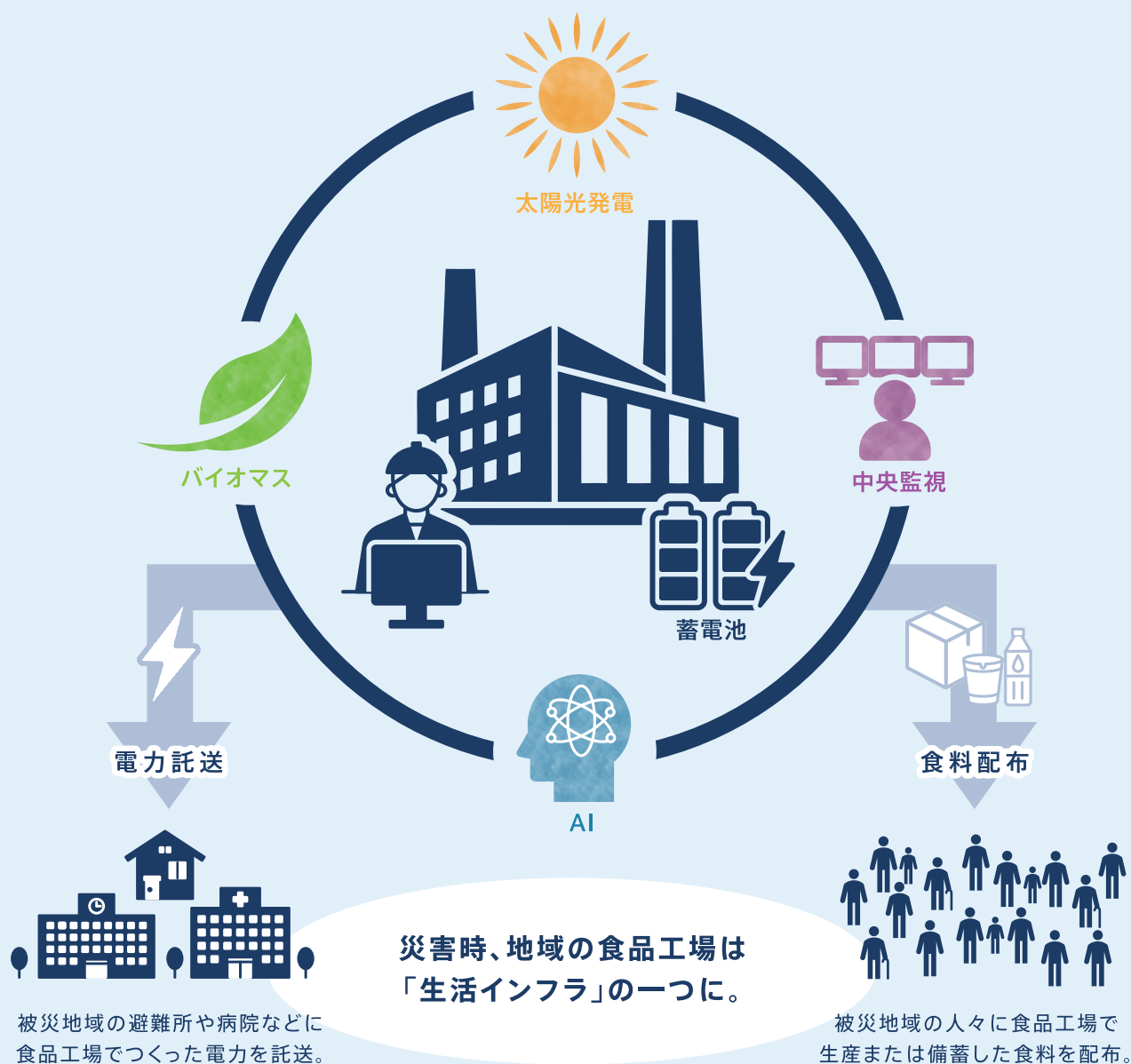


10年後、EMSで、食品工場の“停電時生産停止ゼロ”へ！
そして、災害時、食品工場を被災地の“生活インフラ”へ！

私たちは、再生可能エネルギー・蓄電池・省エネ・AIを軸とした
独自のEMS（エネルギーマネジメントシステム）によって、食品工場の停電時生産停止ゼロを目指します。

EMS for the future 2035

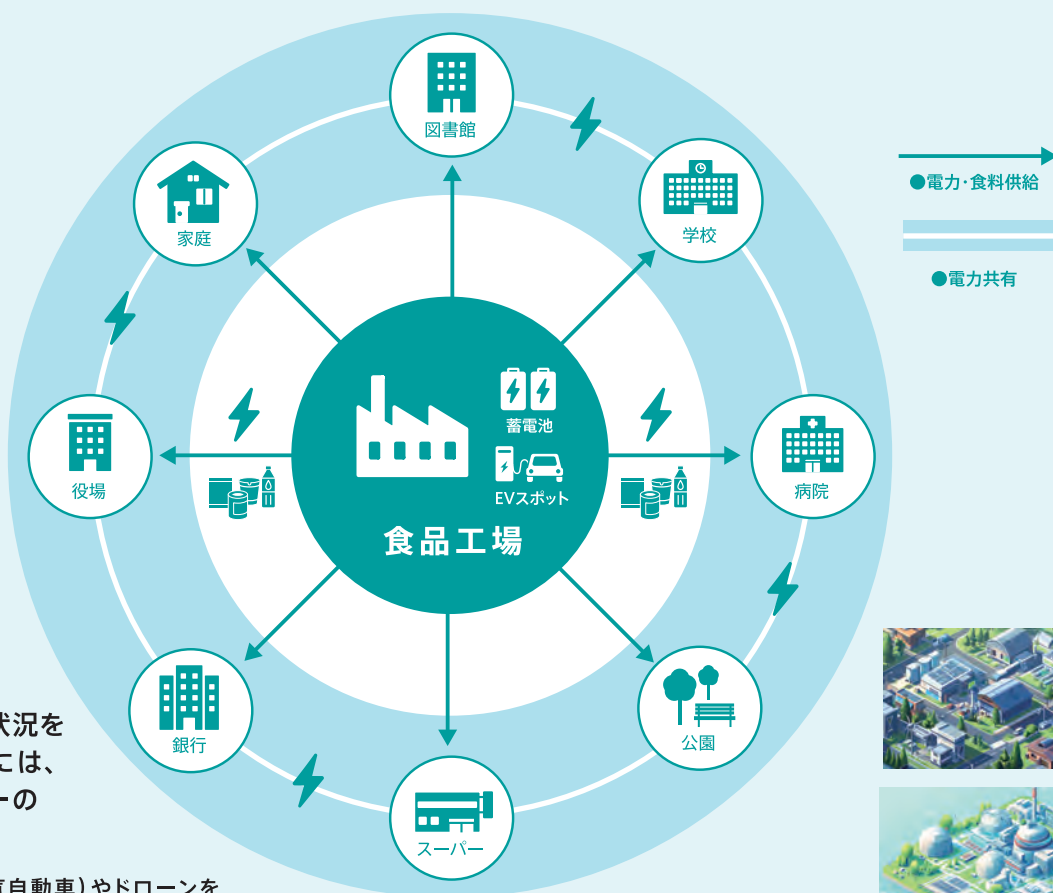
—電力不足でも生産停止しない食品工場—



例えばXX年後、食品工場が「まち」の電力拠点となり、
住宅や病院はもちろん学校や店舗、各施設などに
常時、電力を供給する仕組みになるとしたら…。

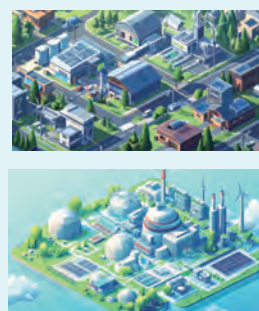
EMS for the future 20XX

— 食品工場を拠点に災害時にも電力自給自足できる「まち」 —



EMSで、まち全体の
エネルギーの使用状況を
監視・制御。災害時には、
効率的にエネルギーの
供給を運用。

- 災害時には、EV（電気自動車）やドローンを
活用し食品工場から電力と食料を供給。
- 各家庭や施設は、託送システムにより電力を共有。



※上記画像はAI生成画像です。

私たちは独自のEMS（エネルギーマネジメントシステム）で、
災害に強い未来のまちづくりに貢献したい。

——— 食品工場とエネルギーの未来のこと、一度お話しませんか。 ———



フードテクノエンジニアリング株式会社

foodtechno-eng.co.jp

